

# MEMS協議会の発足と活動内容

マイクロ・ナノ/MEMS技術が我が国産業の競争力強化にとって極めて重要なものになりつつあることを背景として、「MEMS協議会」(MEMS Industry Forum：略称MIF)が本年4月にマイクロマシンセンターの特別事業委員会として発足いたしました。

去る5月19日、MEMS協議会の発足記念パーティが、MEMS協議会正メンバー、アソシエイトメンバー、MEMSフェロー(個人)、アフィリエイト機関、及びMEMS協議会の有識者アドバイザーの方々、約70名の方が出席し、霞ヶ関・商工会館にて盛大に催されました。

パーティに出席された方々からは、MEMS技術が小型・高精度で省エネルギー性に優れた高性能のデバイスを作ることができるため、キーデバイスとして多様な産業分野に展開できること、またMEMS技術の展開において産学連携が有効な手段となりうることなどから、MEMS協議会がこれらを推進する中核的存在として、今後の活動への大きな期待が寄せられました。



技術開発、ファンドリーネットワーク、産学連携、人材育成、規格・標準化、海外展開等のMEMS産業発展のための基本問題に係る政策提言をしていきます。産学連携事業としては、先端技術の状況や次世代技術課題に関する研究会活動、マイクロナノ分野における産学交流を図ることを目的とした先端技術交流会活動、及び分野に係わる国内研究機関、学会、大学研究室との連携強化(情報交流など)を図っていきます。

MEMS開発のためのインフラ整備事業として、ファンドリーネットワークの拡充・強化、MemsONEの普及促進、MEMS講習会活動の実施、インターンシップ支援事業などによる人材育成事業を推進いたします。MEMSビジネス内外交流活動としては、ビジネス交流の場としての総合イベント「マイクロナノ2006」を東京フォーラムにおいて次の日程で開催いたします。

11月6日	MEMS国際標準化ワークショップ (会場：三菱ビル カンファレンススクエア)
11月7日～9日	第17回マイクロマシン展
11月7日	MEMSフォーラム
11月8日	第12回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム
11月9日	MEMS - ONE成果発表会

このほか、マイクロナノ分野の産学官の多くの方々が集う場として「マイクロナノネット」の運営、MEMSビジネス活性化を支援するため、MEMSデバイス、ファンドリー、製造装置等の新商品や新技術カタログを紹介するMEMSモールを開設、各国のマイクロマシン/MEMSに関する教育・技術動向・政策やトピックス等についての現状や将来展望を自由に議論する場であるマイクロマシンサミットの常設の事務局としてマイクロマシンサミットへの参加や国内外へのマイクロナノ関係イベントへの参加などを通じ国内外企業とのビジネス交流を促進するための諸活動を実施していきます。

MEMS協議会の活動事業に対応して、MEMS協議会推進委員会の下に、産業交流委員会、国際交流委員会、ファンドリーサービス産業委員会を設置し、活動して行きます。

## 1. MEMS協議会の活動内容

MEMS協議会は、MEMS関連企業の構成メンバーが中心となり、アフィリエイト関係にあるアカデミー、地域拠点、海外機関と連携しつつ、行政・関係機関への政策提言活動や、産学連携、産業交流・活性化のための諸々の活動を通して、MEMS産業の一層の発展を支援し、わが国産業の国際競争力の強化に貢献することを目的としています。

主な活動内容は以下のとおりです。

政策提言事業として、行政、関係機関に対して基盤

